

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称		子ども・子育て支援会議運営費〔子ども・子育て支援会議運営事業〕																																																					
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	事業番号	8																																															
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)																																																						
担当部署・課長名	保育		課		管理・給付		係	課長名	榎本 豊																																														
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 4																																															
【施策名】 児童福祉の推進							総合計画書 (ページ)	59																																															
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)																																																		
	子ども・子育て支援会議委員 →				11人																																																		
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)																																																		
	①市長に諮問された案件に係る議事等を検討する ②子ども・子育て支援事業計画の点検・評価をする ③東大和市子ども・子育て未来プランを策定する ④東大和市子どもと大人のやくそく(東大和市子ども・子育て憲章)を策定する →				①～④に係る会議を8回開催した。また、④に係る専門部会を3回、検討部会を4回(書面会議2回を含む)開催した。																																																		
指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)																																																		
	①議事を審議するための資料作成を行った ②会議が円滑に進行できるように、会長及び専門部会長と事前打ち合わせを行った ③当日の会議準備と事務局説明を行った ④議事録を作成した ⑤正副会長から答申を行った ⑥東大和市子ども・子育て未来プラン策定に係る委託業者との連絡調整を行った →				会議の開催回数 15回 市長への答申 2回																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">過去2年間の実績</th> <th>当該年度</th> <th colspan="2">成果目標</th> </tr> <tr> <th>平成29年度実績</th> <th>平成30年度実績</th> <th>平成31年度実績</th> <th>令和2年度目標</th> <th>令和3年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象指標</td> <td>①の数値</td> <td>人</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>②の数値</td> <td>回</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">目 標</td> <td>②の目標値</td> <td></td> <td>5</td> <td>5</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">目標値設定の考え方 1年間に予定される内容に応じた開催回数</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>③の数値</td> <td>回</td> <td>会議 5回 答申 1回</td> <td>会議 5回 答申 1回</td> <td>会議 15回 答申 2回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	対象指標	①の数値	人	11	11	11		成果指標	②の数値	回	5	5	15		目 標	②の目標値		5	5	15		目標値設定の考え方 1年間に予定される内容に応じた開催回数						活動指標	③の数値	回	会議 5回 答申 1回	会議 5回 答申 1回	会議 15回 答申 2回						
		単位	過去2年間の実績				当該年度	成果目標																																															
平成29年度実績			平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標																																																	
対象指標	①の数値	人	11	11	11																																																		
成果指標	②の数値	回	5	5	15																																																		
目 標	②の目標値		5	5	15																																																		
	目標値設定の考え方 1年間に予定される内容に応じた開催回数																																																						
活動指標	③の数値	回	会議 5回 答申 1回	会議 5回 答申 1回	会議 15回 答申 2回																																																		
3 経費	事業費(実績)		円	528,711	3,223,524	3,080,566	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)																																																
	財源	一般財源	円	528,711	3,223,524	3,080,566																																																	
		特定財源	円																																																				
		(うち受益者負担)	円																																																				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.4	1.0																																																	
		所要人数(再任用)	人																																																				
		職員人件費(再任用以外)	円	2,475,900	3,297,600	8,310,000																																																	
職員人件費(再任用)		円																																																					
事業費+人件費		円	3,004,611	6,521,124	11,390,566																																																		
4 環境変化等	(1) 開始年度 25 年度																																																						
	(2) 環境の変化 当会議の立ち上げ時は、「子ども・子育て支援事業計画」の策定が中心であったが、左記計画の計画期間が平成31年度に終了することから、次期計画の策定に向けた準備が必要になった。そのため、平成30年度には、新計画策定の準備として「東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査」を実施した。また、平成31(令和元)年度は、これまでの「子ども・子育て支援事業計画」、「放課後総合プランに基づく行動計画」に加え、新たに「次世代育成支援計画」、「子ども・若者計画」、「子どもの貧困対策計画」を包摂した「東大和市子ども・子育て未来プラン」の策定を行った。 さらに、令和2年9月の市制50周年記念式典での公表を目指し、「東大和市子どもと大人のやくそく(東大和市子ども・子育て憲章)」の策定にも取り組んだ。																																																						

事業名称	子ども・子育て支援会議運営費〔子ども・子育て支援会議運営事業〕			
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係 課長名 榎本 豊

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 子育てしやすいまちを目指し、子育て、健康、教育、防犯・防災、環境、まちづくりなどに関連するさまざまな関係者、関係機関との相互の協力と連携を図って「東大和市子ども・子育て未来プラン」を推進するよう答申がされている。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ	取組手法：⑥		
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
7 課題	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 令和2年9月開催の市制50周年記念式典で「東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）」の公表を予定している。同式典当日の発表方法や、その後の普及・啓発方法について、子ども・子育て支援会議委員とともに検討を行う。			
	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 憲章案の策定にあたり、小中学校の代表者との意見交換があるが、会議の開催方法や取りまとめ等具体的に決まっていない。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 「東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）」の策定に際しては、市内の小中学校各校から2名（一部3名）の代表者を選出していただき、大人（子ども・子育て支援会議委員の一部）と小中学生が同席する会議を2回開催した。また、教育委員等の子ども・子育てに関わる方々からも「やくそく」について意見の聴取を行っている。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 「東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）」を公表する市制50周年記念式典には、代表の小中学生にも参加していただくことを想定しているため、引き続き小中学校と連携が必要となる。			
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 児童福祉の推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 平成31（令和元）年度同様、教職員の方の負担が少なく、かつ、小中学校の代表者の行き帰りの安全が確保されるよう努める。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 校長会等への事前の協力依頼が必要となる。			